

|                  |   |
|------------------|---|
| Title            | 経済学会事業報告(昭和58年度)  |
| Sub Title        |   |
| Author           |   |
| Publisher        | 慶應義塾経済学会  |
| Publication year | 1984  |
| Jtitle           | 三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.77, No.1 (1984. 4)  |
| JaLC DOI         |   |
| Abstract         |   |
| Notes            |   |
| Genre            | Article   |
| URL              | <a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19840401-0126">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19840401-0126</a> |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 慶應義塾経済学会会則

- 第1条 本会は慶應義塾経済学会（The Keio Economic Society）と称する。
- 第2条 本会は経済学の研究およびその奨励，ならびに会員相互の親睦を図ることを目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達成するため次の事業を行なう。
- 1 研究会の開催
  - 2 機関誌「三田学会雑誌」およびその他研究成果の刊行
  - 3 講演会，資料展覧会の開催
  - 4 他の学会および諸団体との連絡
  - 5 その他本会の目的を達成するため適当と認める事業
- 第4条 本会は慶應義塾大学経済学部所属専任者のうち経済学を専攻する者をもって組織する。ただし特別会員をおくことができる。
- 第5条 本会に次の役員を置く。
- 1 会長 1名
  - 2 副会長 1名
  - 3 委員長 1名
  - 4 副委員長 1名
  - 5 委員 若干名
  - 6 監事 2名
- 第6条 会長，副会長，委員長，副委員長，委員および監事は，総会において決定する。
- 第7条 会長は本会を代表する。副会長は会長を補佐する。委員は委員会を組織し会務を執行する。委員長は委員会を代表し会務を統轄する。副委員長は委員長を補佐する。監事は会計を監査する。
- 第8条 会長および副会長の任期は1年，委員長，副委員長，委員 および 監事の 任期は2年とする。ただし，再選を妨げない。
- 第9条 会長は年一回総会を招集する。ただし必要に応じ臨時総会を招集することもできる。
- 第10条 会員は機関誌「三田学会雑誌」およびその他本会刊行物の配布を受けることができる。
- 第11条 本会の経費は賛助金，補助金，会費およびその他の収入をもってこれに充てる。
- 第12条 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日迄とする。
- 第13条 本会会則の変更は総会の決議による。
- 第14条 本会の事務所は慶應義塾経済学部研究室内に

置く。

## 経済学会委員（1984.4 改選）

- 会 長 福岡正夫  
副 会 長 黒川俊雄  
委 員 長 大熊一郎  
副委員長 高山隆三  
委 員 佐々波楊子 川又邦雄 神代光朗  
清水雅彦 小室正紀 寺出道雄  
杉浦章介  
監 事 安川正彬 富田重夫

## 経済学会事業報告（昭和58年度）

### <刊行物>

三田学会雑誌76巻1号から76巻6号まで刊行  
Keio Economic Studies Vol.19, No.2, Vol.20, No.1  
を刊行

### <報告会>

- 6月16日 「フランクリン抄」 渡辺國廣  
6月23日 「新しい地理学の地平」 杉浦章介  
6月30日 「Incentive Compatibility について」  
中村慎助

### <特別報告会>（商学会共催）

- 6月27日 「欧州における日本企業一経営管理  
方式の適応性」  
ロンドン大学教授 Kenneth E. Thurley

### <講演会>

- 4月6日（塾主催）「ヨーロッパにおける工業  
化過程にかんする新解釈」  
エモリー大学教授 R. E. Cameron  
William Rand Kenan  
4月28日（小泉基金）  
「最近における英国労使関係  
変革の動向」  
ロンドン大学教授 B. C. Roberts  
7月11日（小泉基金）  
「イギリスにおけるマルクス主義の  
影響」  
ウォーリック大学名誉教授 ロイドン・ハリスン  
10月21日（塾・商学会共催）  
「経済学方法論における最近の発展」  
ノッティンガム大学教授 A. W. コーツ

10月22日 (東京ドイツ文化センター共催)

「From Gradle to Grave of Our Ancestors」

ベルリン自由大学教授 A. E. インホフ  
速水融

12月5日 (経済学部ゼミナール委員会)

「慶応義塾125年と経済学部」

名誉教授 寺尾 琢磨

<経済学講演会> (学生向け)

6月9日 「マルクス経済学と私」 福岡正夫

10月7日 「スウェーデン経済の問題点」

ストックホルム大学教授 C. H. シーヴェン

<会長講演会>

1月19日 「生活構造論の提唱」 中鉢正美

<経済学会シンポジウム>

9月18日～20日 「マルクス・ケインズ・シュンペーター——現代の視点から」

参加者 25名

会場 熱海シャトーテル赤根崎

第1日

マルクス

「労働価値説の意義について」

報告者 神谷 傳造

討論者 飯田 裕康

「現代のME革命とマルクスの労働過程論」

報告者 黒川 俊雄

討論者 島田 晴雄

ケインズ

「有効需要の原理——解釈と拡張」

報告者 大山 道広

討論者 浜田 文雅

シュンペーター

「貨幣経済におけるマルクス・

シュンペーターおよびケインズ」

報告者 村井 俊雄

討論者 飯田 裕康

第2日 「シュンペーターと資本主義の将来」

報告者 福岡 正夫

討論者 養谷 千凰彦

| 経済学研究叢書 |                       |               |         |     |      |        |    |
|---------|-----------------------|---------------|---------|-----|------|--------|----|
|         | 著者・訳者                 | 書名            | 発行年月    | 発行所 | 発売元  | 定価     | 備考 |
| 12      | 岡田 泰 男                | アメリカ公有地制度史の研究 | '73. 5. | 陽樹社 | 長崎出版 | 2,800円 |    |
| 13      | ライリアム・ゴドウィン<br>白井 厚 訳 | 政治的正義 (財産論)   | '73. 7. | ・   | ・    | 2,200円 |    |
| 14      | バザールほか<br>野地 洋行 訳     | サン・シモン主義宣言    | '81. 1. | 木鐸社 |      | 4,000円 |    |